

平成 28 年 6 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 プラコー
代表者名 代表取締役社長 黒澤 秀男
問合せ先 総務・経理部部長 山崎 正彦
電話 0 4 8 - 7 9 8 - 0 2 2 2

当社労働組合からの株主提案に対する反対表明受領のお知らせ

当社は、平成 28 年 6 月 29 日開催予定の第 56 期定時株主総会について、有限会社フクジューコーポレーションより提出された株主提案に対し、当社従業員 32 名が加入する労働組合より、当該株主提案に対して反対する旨の意見表明文を受領いたしましたので、お知らせいたします。（意見表明文は「別紙」をご参照ください。）

なお、当社は、平成 28 年 5 月 27 付適時開示にて公表いたしましたとおり、当該株主提案に対して反対表明をしております。

以上

2016年6月8日

株式会社プラコー 御中

プラコー労働組合
組合員一同



株主提案に対するプラコー労働組合の意見表明

有限会社フクジュコーポレーションから当社に提出された株主提案に対して、プラコー労働組合（以下、労働組合）は、32名の組合員全員の総意により、断固として「反対」を表明いたします。

労働組合は、当社が2016年5月27日に公表した株主提案への反対表明を受け、組合幹部を緊急招集して対応についての議論を行い、組合員に対して正確な情報を伝達することを目的として当社経営陣に継続的な情報開示を求めること、そのうえで株主提案に対する組合員全員の意向を確認して適切な判断を行うこと、この2点を決定いたしました。その後、労働組合は、当社経営陣から株主提案の経緯や内容、当社の意向等について説明を受け、合わせて労働組合独自で株主提案者に関する情報を収集し、その内容を組合員に伝達して株主提案に対する意向をヒアリングいたしました。

その結果、株主提案は当社の経営権を奪うことを目的として、一方的かつ強圧的に取締役全員の刷新を求めたものであり、当社の企業価値を大きく毀損させる可能性が高く、断固として反対すべきものであると判断いたしました。また、組合員の労働環境と雇用の継続性を脅かす重大なリスクを孕んだものであることから、株主提案が可決された場合には、営業、購買、技術、製造の各部門に所属する多数の組合員が退職の意向を有していることから当社にとって貴重な人材の大量流出は避けられない深刻なリスクを含んでいるものと考えております。

労働組合としては、当社の高品質、高付加価値の製品が長きにわたってお客様から愛され、深い取引関係を構築できている現状に誇りを持っております。また、足元の業績は回復しつつあり、更なる技術革新や製品改良に取り組み、受注も増加傾向にあることを踏まえ、現経営陣の経営戦略を高く評価しております。

以上